

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年7月19日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	1号機	当社社員が、管理区域からの退域時に線量登録を実施せず個人警報線量計を返却したこと確認した。返却した個人警報線量計で線量情報を確認。	GIII以下
2	2号機	人員用エアロック照明用の端子箱内において、配線カバーの一部が抵抗器の熱影響により変色していることを確認した。当該事象の原因を調査。	GIII以下

3. GIIIグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉複合建屋において、計算機室内のメッセージプリンタに異音を確認した。当該プリンタを修理。	
2	3号機	ほう酸水注入系タンク空気入口弁にシートパスを確認した。当該弁を修理。	
3	4号機	漏えい検出系の雰囲気温度記録計の打点不良を確認した。当該記録計を修理。	
4	5号機	海水熱交換器建屋において、海水スチームドレン排水槽ポンプ吐出弁のグランド部から微量の海水のもれを確認した。当該グランド部を修理。	
5	5号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(B)他給水ラインのフローグラス(配管内の流体の流れを確認するための窓)内において、流れ具合を示す部品の固着を確認した。当該フローグラスを修理。	
6	5号機	取水口(C)の水路水位差計の指示が下限を逸脱していることを確認した。当該水位差計を修理。	
7	6号機	取水路角の収納ピット排水ポンプ点検時、絶縁抵抗値の低下を確認した。当該ポンプを修理。	
-	1号機	起動停止用空気抽出器の第2段吸込圧力計の指針にずれを確認した。当該圧力計を修理。 平成25年2月18日再審議にてグレード変更 GIII→X(その他) 調査の結果、計器の故障ではなく機器内の残圧であることが判明したため。	